

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9、20、24、	まだまだ、入居者が満足出来る日々を送れるような支援が不足しているように思う・・・上手く伝える方だけでなく全員のニーズ・希望に応えなければいけないと考える	入居者、全員が花の家で生活を送れる喜び、ここが我が家と思って頂けるようになりたい	・古里訪問やなじみの人との関わり合い ・外食や食事のメニューの希望の取り入れ ・入浴時間の配慮 ・一人一人との関わりを今まで以上にもつ	
2	21	中には、自分中心と云う方もいらっしゃるのでも認知症がひどい方に対して〇〇さんはそんなことも出来ないの？等きつい言葉を掛けてしまう場面に、後から気づき、良い関係作りにまだ課題が残されている	もっともっとお互いがいたわり合えるような人関係、環境作りが出来る	・その場その場に職員が必ず介入し、仲間作りの支援を手伝う	
3	30	人によっては一回に内服する内服薬の種類が多い方もおり、見直す必要があるのではと思われる	快適な生活を送れるように支援する	・医療機関への相談、見直しをしていただく (Faの協力をいただきながら)	
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。